

衆議院安全保障委員会ニュース

平成 22.3.11 第 174 回国会第 2 号

3 月 11 日（木）第 2 回の委員会が開かれました。

1 国の安全保障に関する件

- ・岡田外務大臣、北澤防衛大臣、松野官房副長官、武正外務副大臣、榛葉防衛副大臣、長島防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

中 谷 元君（自民）

- ・第 6 師団第 44 普通科連隊長が、2 月 10 日の米陸軍との日米共同訓練開始式の訓示において、鳩山総理大臣を批判と受け取れる発言をし、注意処分となったことに関し、同人の真意を理解した上で、対処すべきだったと考えるが、北澤防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・普天間飛行場移設問題に関しては、2 月 1 日に米国防省が発表した Q D R（4 年毎の国防計画見直し）に示された「地域的抑止」等安全保障の中身に関する議論の上に、結論を出すべきと考えるが、北澤防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・いわゆる「密約」問題に関する調査結果において、核搭載艦船の寄港に関する日米間に認識の相違があったことを明らかにした以上、それを前提に今後の我が国安全保障の方針を示す必要があると考えるが、岡田外務大臣の見解を伺いたい。

佐 藤 茂 樹君（公明）

- ・普天間飛行場代替施設建設問題に関し、2010 年 3 月 8 日名護市議会で可決されたキャンプ・シュワブ陸上案の検討に反対する意見書等に対する防衛大臣の認識を伺いたい。また、米国との交渉は、移設先となる地元の理解が大前提となると考えるが、北澤防衛大臣の認識を伺いたい。
- ・2005 年から 2006 年の日米安全保障協議委員会（「2 + 2」会合）において、3 段階で進められた在日米軍再編に関する合意に対する岡田外務大臣の評価を伺いたい。
- ・普天間飛行場移設問題に関し、北澤防衛大臣が、現行の日米合意案を困難視している理由を伺いたい。また、キャンプ・シュワブ陸上案を有力候補と考えているのか、伺いたい。

新 藤 義 孝君（自民）

- ・普天間飛行場移設問題に関し、5 月までに移設先が決定

できなかった場合の普天間飛行場の継続使用の有無について、鳩山総理大臣と岡田外務大臣の発言が一致していないと受け取れることに対する岡田外務大臣の認識を伺いたい。

- ・現在の普天間飛行場の機能を県外・国外に移設した場合、在沖縄米海兵隊の抑止力は維持されると考えているのか、岡田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・次期防衛計画の大綱及び中期防衛力整備計画を策定するに当たって、島嶼防衛は重要な要素であり、特に与那国島への防衛力の配備を検討すべきと考えるが、北澤防衛大臣の見解を伺いたい。

赤 嶺 政 賢君（共産）

- ・普天間飛行場移設問題に対し、沖縄県では 2 月 24 日に県議会が県内移設に反対する決議等を、3 月 8 日には、名護市議会がキャンプ・シュワブ陸上案の検討に反対する決議等を全会一致で可決したということは、県内移設反対が県民の総意であると考え、北澤防衛大臣の認識を伺いたい。
- ・普天間飛行場移設問題に対し、鳩山総理大臣や北澤防衛大臣は地元の理解を得られないままに進めることは無いと発言しているが、県議会等の県内移設に関する反対決議を踏まえると県内移設は断念すべきと考えるが、北澤防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・キャンプ・シュワブ陸上案は、かつて検討され、立ち消えになった経緯があるが、その理由について、北澤防衛大臣はどのように認識しているのか。

照 屋 寛 徳君（社民）

- ・3 月 9 日に公表されたいわゆる「密約」問題に関する調査結果について、岡田外務大臣の所感を伺いたい。また、その調査結果を踏まえた、我が国の外交・安全保障政策や外交文書の公開・保存の在り方について、岡田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・在沖米海兵隊のグアム移転経費や在日米軍駐留経費等に

についても密約の存否等を検証するのか、岡田外務大臣及び北澤防衛大臣に伺いたい。

- ・普天間飛行場の移設先に関し、ホワイトビーチ沖埋立案及びうるま市勝連半島沖埋立案を防衛省が検討している事実はあるのか。

下 地 幹 郎君（国民）

- ・「ロードマップ」で示された2014年までに、米側の計画と併せて全体ではどの程度の人数がグアムに移転するのか。また、その内訳はどのようになっているか。
- ・海兵隊員及びその家族のほか、工事関係者等が多数移転してくることに對するグアム住民の反応について、北澤防衛大臣はどのような認識を持っているか。
- ・沖縄の海兵隊の移転を受け入れるグアムの住民のため、

民間のインフラ整備を我が国が行う必要性について、北澤防衛大臣の見解を伺いたい。

藤 田 大 助君（民主）

- ・普天間飛行場移設問題の5月決着に向けた防衛省としての対応について伺いたい。
- ・次期防衛計画の大綱及び中期防衛力整備計画の策定プロセスと平成23年度予算の編成プロセスとの関係について伺いたい。
- ・現在の防衛計画の大綱の見直しの検討に資するため総理大臣官邸に設置された「新たな時代の安全保障と防衛力に関する懇談会」と防衛省との関係はどのようになっているのか。